

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	札幌市立大学
設置者名	公立大学法人札幌市立大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難	
			全学 共通 科目	学部等 共通 科目	専門 科目	合計			
デザイン学部	デザイン学科	夜・通信	0	0	16	16	13		
		夜・通信							
看護学部	看護学科	夜・通信		0		27	27	13	
		夜・通信							
(備考)									

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

大学ウェブサイト(シラバス(授業計画)・履修の手引ページ：
<https://www.scu.ac.jp/campuslife/support/syllabus/>

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	札幌市立大学
設置者名	公立大学法人札幌市立大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

大学ウェブサイト（運営・組織ページ： https://www.scu.ac.jp/about/outline/organization/ ）

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	北海道医療大学 名誉教授	2024.4.1 ～ 2026.3.31	教育研究に関すること、学生に関すること、入学者選抜に関すること、評価に関すること。
非常勤	公益財団法人札幌市芸術 文化財団 副理事長	2024.4.1 ～ 2026.3.31	地域貢献に関すること、産学公連携に関すること、国際交流に関すること。
非常勤	札幌商工会議所 常務理事	2024.4.1 ～ 2026.3.31	予算及び決算に関すること、財務会計に関すること、公立大学法人の経営に関すること。
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	札幌市立大学
設置者名	公立大学法人札幌市立大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
・授業計画(シラバス)の作成過程、作成・公表時期は以下のとおり。なお、本学では、WEBシラバスシステムを使用している。 11月～12月 次年度開講予定科目の科目責任者および担当者の決定。 ↓ 1月～2月 科目担当者によるシラバスの作成(Webシラバスシステムへ入力)。 ↓ 3月 科目担当者による入力内容の確認。公表準備(システム設定等)。 ↓ 4月 教学システム及び大学ウェブサイトで公表。	
授業計画書の公表方法	Webシラバス形式により、教学システム及び大学ウェブサイト(シラバスページ： https://www.scu.ac.jp/campuslife/support/syllabus/)に掲載
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
・履修等に関する規則において、履修登録、単位の計算方法、単位修得に係る試験の受験要件、成績評価、進級要件等について定めている。なお、試験の受験にあたっては、授業への出席数が総授業時間数の2/3以上であることが必要となる。 ・各科目において、授業計画書(シラバス)で成績評価基準・方法等を学生へ予め明示し、それらに基づいて単位認定を行っている。なお、成績評価の方法は、科目ごとに学期末の試験やレポート課題等、当該科目で評価する項目を授業内容に合せて設定されている。 ・成績評価は、学修成果に基づき、「S」、「A」、「B」、「C」、「F」(S～Cは合格、Fは不合格)の5段階で行われる。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)				
・GPAは、以下の表及び算出方法により求める。				
評語 (評価)	GP	評点	基準	合否 判定
S	4	90～100 点	到達目標を達成し、特に優秀な成績を修めている	合格
A	3	80～89 点	到達目標を達成し、優秀な成績を修めている	
B	2	70～79 点	到達目標を達成し、良好な成績を修めている	
C	1	60～69 点	到達目標を最低限達成している	
F	0	0～59 点	到達目標に達成していない	不合格
・GPA＝ (履修登録した各授業科目の単位数×各授業科目のGP) の和 履修登録した各授業科目の単位数の和				
・「履修登録した各授業科目の単位数の和」について、不合格科目を再履修し、合格の評価を得た場合の再履修前の不合格評価に係る単位数は、累計のGPAには算入しない。				
・予め上記の算出方法を明示したうえで、学期単位、年間又は累計の各期間で計算し、学生の表彰対象者、履修登録の上限単位数の緩和対象者、授業料等減免対象者の判定基準、履修指導対象者の決定などに活用している。				
・成績の分布状況を示す資料：2023 年度 1 年生分				
客観的な指標の 算出方法の公表方法		大学ウェブサイト（学修の評価、卒業認定基準等ページ： https://www.scu.ac.jp/about/publish/education_information/certification/ ）、学生生活ハンドブックに掲載		
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)				
・全学部共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を以下のとおり定める他、学部ごとのディプロマ・ポリシーにおいて、各学部がどのような能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与するかをそれぞれ定め、ウェブサイトで公表している。 ※全学部共通のディプロマ・ポリシー 本学は、教育研究上の理念・目的に基づくカリキュラムを履修し、所定の単位を修め、幅広い教養と豊かな人間性を有し、地域社会に貢献できる人材として、各学部の定める能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。				
・履修の手引きに掲載している「教育課程概念図」（カリキュラム・ツリー）により、各科目がディプロマ・ポリシーとどのように関連しているか明示し、学生が意識的に履修できるよう促している。				
・卒業研究審査において、4 年間の学修の成果を確認している。				
・卒業時の教育評価アンケートにより、4 年間の学修に基づく、ディプロマ・ポリシーに定める能力の修得状況について効果測定を行っている。				
卒業の認定に関する 方針の公表方法		大学ウェブサイト（各ポリシーページ： https://www.scu.ac.jp/about/publish/education_information/policy-2/ ）、履修の手引き及び学生生活ハンドブックに掲載		

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	札幌市立大学
設置者名	公立大学法人札幌市立大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	大学ウェブサイト (https://www.scu.ac.jp/about/publish/university_information/financial/) 大学事務局での閲覧、札幌市掲示板
収支計算書又は損益計算書	大学ウェブサイト (https://www.scu.ac.jp/about/publish/university_information/financial/) 大学事務局での閲覧、札幌市掲示板
財産目録	非公表
事業報告書	大学ウェブサイト (https://www.scu.ac.jp/about/publish/university_information/financial/) 大学事務局での閲覧、札幌市掲示板
監事による監査報告(書)	大学ウェブサイト (https://www.scu.ac.jp/about/publish/university_information/financial/) 大学事務局での閲覧、札幌市掲示板

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称: 対象年度:)
公表方法: 大学ウェブサイト()
中長期計画(名称: 第四期中期計画 対象年度: 2024~2029)
公表方法: 大学ウェブサイト(中期計画・経営戦略・評価ページ: https://www.scu.ac.jp/about/publish/university_information/management/)

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: 大学ウェブサイト(中期計画・経営戦略・評価ページ: https://www.scu.ac.jp/about/publish/university_information/management/)
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: 大学ウェブサイト(大学評価(認証評価)ページ: https://www.scu.ac.jp/about/publish/university_information/daigakuhyouka/)
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 デザイン学部、看護学部
教育研究上の目的（公表方法：大学ウェブサイト（理念・特長・目的ページ： https://www.scu.ac.jp/about/outline/feature/ ）、履修の手引き及び学生生活ハンドブックに掲載）
（概要） 教育研究上の目的を以下のとおり定めている。 ・ 学術研究の高度化等に対応した職業人の育成 ・ まちづくり全体により大きな価値を生み出す「知と創造の拠点」
卒業の認定に関する方針（公表方法：大学ウェブサイト（各ポリシーページ： https://www.scu.ac.jp/about/publish/education_information/policy-2/ ）、履修の手引き及び学生生活ハンドブックに掲載）
（概要） ・ 全学部共通及び各学部における学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）をそれぞれ定め、学位授与の要件、卒業及び学位授与にあたり学生が備えるべき能力を明示している。
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：大学ウェブサイト（同上）、履修の手引き、学生生活ハンドブックに掲載）
（概要） ・ 全学部共通及び各学部における教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）をそれぞれ定め、科目の区分、種類、教育内容・方法の実施方針、学修成果の評価方針等を明示している。
入学者の受入れに関する方針（公表方法：大学ウェブサイト（同上）、入学者選抜要項、各学生募集要項、履修の手引き及び学生生活ハンドブックに掲載）
（概要） ・ 全学部共通及び各学部における入学生受入れの方針（アドミッション・ポリシー）をそれぞれ定め、求める学生像、入学者選抜の在り方、入学者選抜方法等を明示している。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：大学ウェブサイト（運営・組織ページ： https://www.scu.ac.jp/about/outline/organization/ ）

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
－	2 人	－					2 人
デザイン学部	－	11 人	14 人	5 人	4 人	0 人	34 人
看護学部	－	7 人	9 人	10 人	11 人	1 人	38 人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0 人		177 人					177 人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法：公表方法：大学ウェブサイト（教員一覧ページ： https://www.scu.ac.jp/research/teachers/all_teachers/ ）					
c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
F D委員会のもと、F D研修会の開催、学外研修会の情報提供、授業改善に関する取り組みを実施している。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
デザイン学部	90 人	95 人	105.6%	360 人	375 人	104.2%	若干名	0 人
看護学部	85 人	86 人	101.2%	340 人	341 人	100.3%	—	—
合計	175 人	181 人	103.4%	700 人	716 人	102.3%	若干名	0 人
(備考) 2024 年 5 月 1 日現在								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
デザイン学部	88 人 (100%)	18 人 (20.5%)	67 人 (76.1%)	3 人 (3.4%)
看護学部	79 人 (100%)	4 人 (5.1%)	75 人 (94.9%)	0 人 (0%)
合計	167 人 (100%)	22 人 (13.2%)	142 人 (85.0%)	3 人 (1.8%)
(主な進学先・就職先)（任意記載事項） デザイン学部・研究科：(有)3KG、アイリスオーヤマ(株)、(株)イチムラ、小樽市役所、ゲームドゥ(有)、(株)コナミアミューズメント、佐藤水産(株)、札幌市役所、(株)セコマ、(株)ジャパンテクノカルソフトウェア、(株)ニトリ、西日本旅客鉄道(株)、日本都市設計(株)、日本放送協会、(株)北海道銀行、(株)北海道シミズ、札幌市立大学大学院等 他 看護学部：市立札幌病院、手稲溪仁会病院 他				
(備考) 2024 年 5 月 1 日現在				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要)
- 各学部で定められたカリキュラムに基づき授業を行う。なお、カリキュラムは全学共通の学際教育科目と各学部の専門教育科目に区分される。 - 授業は前期（4～9月）、後期（10～3月）の2学期に配分され、学期ごとに各科目の評価が行われる（一部通年科目あり）。 - 各科目の方法、内容、年間計画等はそれぞれの授業計画（シラバス）及び履修の手引きに明示している。

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要)				
- 学修の成果に係る評価は各科目の授業計画（シラバス）に定められた基準に基づき行う。 - 卒業については、学則に在学要件と単位修得要件を定め、教授会が要件を満たすか確認したうえで学長が卒業を認定する。 - 学生生活ハンドブックや履修の手引き、大学ウェブサイトにて卒業要件等を掲載している。				
学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	G P A制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
デザイン学部	デザイン 学科	124 単位	☒ ・無	1 年次：23 単位/半期 2～4 年次：46 単位/1 年間
		単位	有・無	単位
看護学部	看護学科	126 単位	☒ ・無	1 年次：23 単位/半期 2～4 年次：46 単位/1 年間
		単位	有・無	単位
G P Aの活用状況（任意 記載事項）		公表方法：大学ウェブサイト（学修の評価、卒業認定基準等ページ： https://www.scu.ac.jp/about/publish/education_information/certification/ ）、学生生活ハンドブックに掲載		
学生の学修状況に係る 参考情報 (任意記載事項)		公表方法：なし		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：大学案内パンフレット、大学ウェブサイト（各施設の交通アクセスページ：
<https://www.scu.ac.jp/access/>）

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考（任意記載事項）
デザイン 学部	デザイン 学科	535,800 円	札幌市内居住 者：141,000 円 上記以外： 282,000 円	円	
		円	円	円	
看護学部	看護学科	535,800 円	札幌市内居住 者：141,000 円 上記以外： 282,000 円	円	
		円	円	円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) ・每学期初めにガイダンスを実施 ・成績不振者に対する面談を実施 ・履修に係る個別相談を実施
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) ・キャリア支援室における個別指導 ・キャリアガイダンスの実施 ・キャリア教育科目の開講 ・求人情報・インターンシップ情報の提供
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) ・学生1名に対しメンター教員1名を配置するメンター制度の運用 ・臨床心理士による学生相談の実施

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：大学ウェブサイト（教育情報の公開ページ：
https://www.scu.ac.jp/about/publish/education_information/）

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。